

平成 28 年度 集落支援員 活動報告書

1. 集落支援に係る活動内容

(1) 集落の課題などの把握 【添谷集落】

集落を観察し、集落の状況を把握するとともに、地域住民の声を聞き、課題の本質を探り、課題をもとに地域に必要な支援を検討。

集落内・集落周辺を観察 / 役場データによる集落動向の調査 / アンケートの実施

今年度は1年目ということもあり、集落住民との関係性を作ることを目指して活動しました。集落点検についても、当初の計画よりもゆっくりペースで、集落住民の本音を引き出せるように関係づくりを重視し進めました。

《集落点検で出会った添谷の景色》



集落内を観察していると、何気ない日常の中に「添谷集落らしさ」を見つけることがあります。小さな足跡の先では犬とイノシシが遊んでいたりと、静かな集落内は、「カタカタカタ」とキツツキが木をつつく音が響いていたり、青空がどこまでも広がっていたり。暮らしている人にとっては、何ともない“いつもの日常”ですが、同じ町内に暮らしている私から見ても「添谷」だけの“特別な非日常”が溢れています。

(2) 集落企画・主催のイベントのサポート

「添谷を元気にしよう会」をはじめ、添谷集落のみなさまが挑戦しようとしていることをお手伝いしています。集落の方が主体となって企画され、実施されることのサポートをしました。

軽トラ市や添谷楽校祭 / フォトコンテスト / 大恵吾の滝整備 / 大豆の種まき / 史跡めぐり / 添谷分校ホワイトガーデンの製作



(3) ホームページ・facebookにて情報発信



「添谷を元気にしよう会」のホームページを作成。平成27年5月にオープンし、アクセス数は現在1986人と多くの方に見てもらっています。また環境大学生が作成した、「添谷を元気にしよう会」のfacebookページを引き継ぎ、更新しています。添谷集落の日常を発信することで、町外、県外の方にも興味をもってもらえ、地方創生紙「ソトコト」へ企画を提案したいと、関西テレビの番組ディレクターより連絡をいただきました。

「添谷を元気にしよう会」ホームページ <https://soedani.wordpress.com/>

《日光地区》

(1) とっとりバーガーフェスタ 日光地区のりんごを使った「りんごバーガー」販売
「伯耆☆日光りんごバーガー“絆”販売。博労座で開催する「とっとりバーガーフェスタ」にて、日光地区のりんごを使ったりんごバーガーを販売しました。私は、デザインを担当しました。

「飲食店が日光を応援する」という形でスタートした“日光りんごバーガー”ですが、本来は日光地区が主体となって動かなくてはならない事業でした。飲食店、バーガーチームと日光地区との連携がまだまだ不十分だったと感じます。しかし、日光地区を知らなかった人にも「日光と言えば“りんごのところ”」と言ってもらう機会が多くあり、PRができました。

ロゴ作成 / チラシ作成 / POP作成 / 販売 等



(2) 伯耆おとぎ町フェスタ開催

9月16日～9月19日に日光小学校を利用し、「伯耆おとぎ町フェスタ」を開催しました。来場者数約600人。東京からのバスツアーも組まれるなど、全国各地からご来場いただきました。

キングコング西野亮廣氏 独演会・絵本原画展

流しそうめん / ピザ焼き / 竹ごはん&BBQ体験 / 音楽ライブ

日光地区の魅力をより感じてもらおうと、体験イベントや食事の用意などで、日光地区の方にお世話になりました。来場者も地域の方と交流しながら楽しめたイベントとなり、「次回は星空と大山を観に訪れたい」と沢山の方が言うておられました。また訪れてもらえる企画をこれからも続けていきます。また、スタッフも米子や岸本など日光以外の地域から来ているため、日光地区の方とふれあい、日光地区を楽しむことができました。来場者だけでなく、準備から地域外の方に関わってもらうことで、より地域に人の流れをつくることができると考えています。



(3) 小物作り「みつばちの会」発足

旧日光小の活用について、「とりあえず、すぐにできることをやってみよう」という事で、日光のお母様方と「小物作り」を通して、交流が広がるプロジェクトを始めました。手を動かしながら、お喋りをしていると「あっ」という間に時間が過ぎていきます。日光の方だけでなく、日光を気に入っている地域外の若者も加わり、集落も世代も違う、新しい交流が生まれています。

